

---

# 廃棄物エネルギー利活用・環境対策等 懇話会のまとめ

---

令和5年1月

# 次第等

---

- 1 懇話会の振り返り p 2~3
- 2 「エネルギー利用施設エリア」の意見まとめ(案) p 4~9

# 1-1 懇話会の振り返り

令和3年度から5回にわたり、廃棄物エネルギーを利活用したまちづくりと、環境対策等について、話し合いを行ってきた懇話会について、「エネルギー利用施設エリア」における意見のまとめを行うものである。

## 第1回懇話会 令和3年10月19日

ごみ処理施設に求められる役割とその移り変わりについて

- ・衛生処理～公害対策～資源循環～廃棄物エネルギー利活用の変化
- ・地域に新たに価値を創出する廃棄物処理施設整備について
- ・2050カーボンニュートラルに向けて

## 第2回懇話会 令和3年12月23日

(1)整備事業に伴う環境対策

(ごみの中間処理の必要性、処理方式、排出ガス処理)

(2)カーボンニュートラルに係る事例紹介

(3)地域振興コンセプトの検討

(4)先進地ヒアリング(案)について

## 1-2 懇話会の振り返り

### 第3回懇話会 令和4年2月28日

- (1)先進地ヒアリング(印西地区環境整備事業組合及び川越市)
  - ・印西地区環境整備事業組合次期中間処理施設整備事業と地域フィールドミュージアム構想
  - ・川越市資源化センター及びなぐわし公園
- (2)地域振興キーワードの整理(中間報告)

### 第4回懇話会 令和4年6月23日

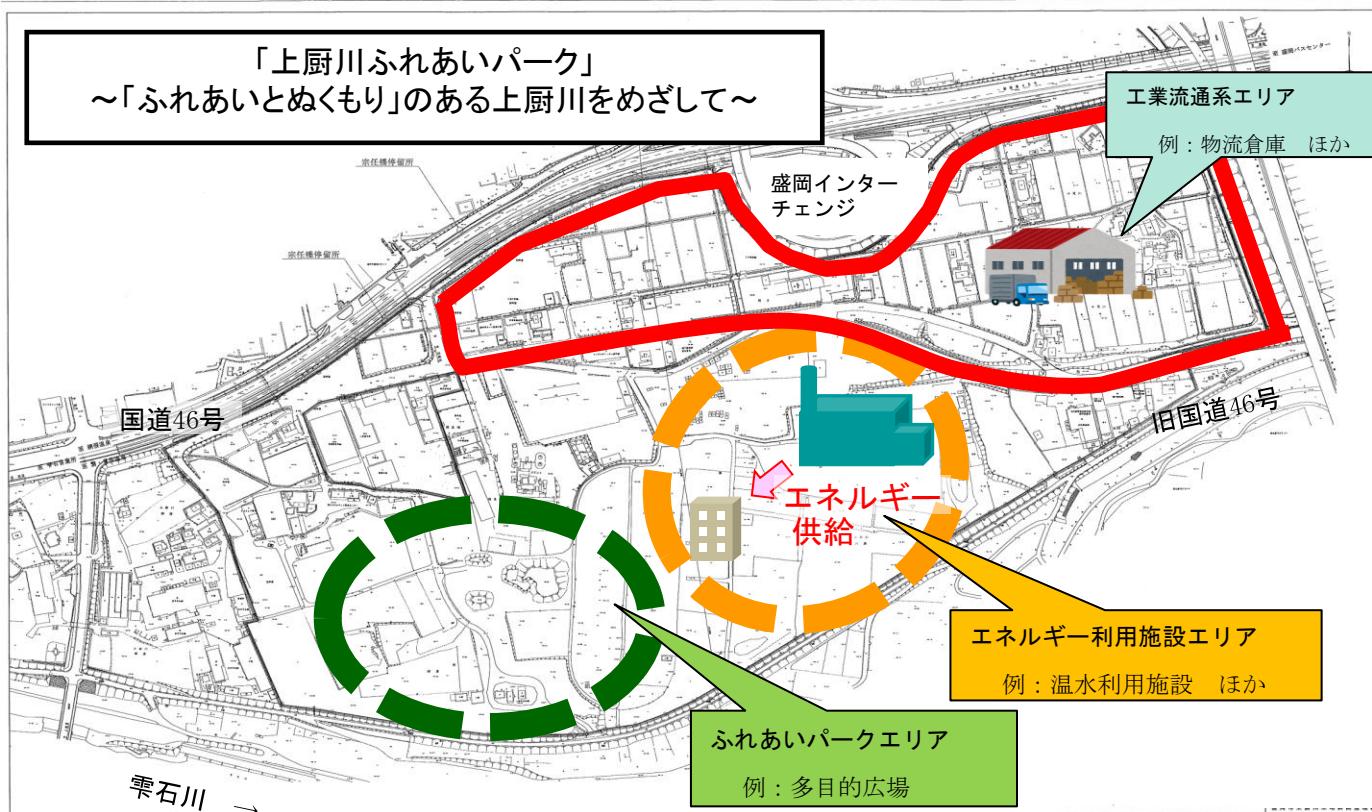
- (1)環境影響評価(アセスメント)を行うための必要な事項について
- (2)性能発注と事業方式について
- (3)地域振興キーワードの整理
- (4)施設見学(案)について



## 2-1 「エネルギー利用施設エリア」の意見まとめ(案)

上厨川のまちづくりを考える会では、当該エリア（区画整理事業跡地相当）のまちづくり方針を、「上厨川ふれあいパーク～ふれあいとぬくもりのある上厨川をめざして～」と決定した。

懇話会においては、上記方針を踏まえ、「エネルギー利用施設エリア」におけるキーワード、方向性の整理が必要である。



## 2-2 「エネルギー利用施設エリア」の意見まとめ(案)

### キーワード

- |          |              |
|----------|--------------|
| ・ 楽しい    | ・ 地域活性化      |
| ・ 交流     | ・ シンボリック     |
| ・ 雇用     | ・ エンターテイメント性 |
| ・ コミュニティ | ・ 自然・緑地      |
| ・ 多面的    | ・ スポーツ       |
| ・ 多機能    | ・ ふれあいと賑わい   |

### 方向性

- |          |          |
|----------|----------|
| ・ 健康増進   | ・ 老後を支える |
| ・ コミュニティ | ・ 雇用     |
| ・ スポーツ   | ・ 脱炭素    |
| ・ 防災     | ・ 8市町享受  |

## 2-3 「エネルギー利用施設エリア」の意見まとめ(案)

### 全体方針

ふれあいと賑わいのある、住みよい環境の土淵(又は上厨川)

### 基本方針

- ふれあいと賑わいのある地域づくり
  - 焼却施設や地域振興施設の運営や催事活用、「ふれあいパーク」エリアとの連携により、人々が集まり、元気で活気のあふれる地域を目指す。
- 災害に強いまちづくり
  - 災害に強い焼却施設整備や、災害時に役立つ機能の地域振興施設の整備を求め、災害があっても対応できる安心な地域を目指す。
- 良好な環境づくり
  - 焼却施設等の建設時から、施設稼働後の収集運搬、焼却等の運営においても、環境負荷の低減が図られるよう行政と情報交換を行い、良好な環境づくりを目指す。

## 2-4 「エネルギー利用施設エリア」の意見まとめ(案)

### 地域が目指し、求める将来像

- 健康づくり、リフレッシュの場
  - 廃棄物エネルギーを利活用し、健康づくりやリフレッシュに資する地域振興施設により、健康寿命の延伸や賑わいの創出を目指すこと。
- 災害発生時における地域の防災拠点
  - 災害に強いごみ処理施設を整備することにより、発災時においてもごみ処理を安定して行い、電力や熱の安定供給を可能とすること。
  - 地域振興施設内に地域の避難所として使用できる部屋や備蓄倉庫の整備を行うことで、地域内の防災拠点とすること。

## 2-5 「エネルギー利用施設エリア」の意見まとめ(案)

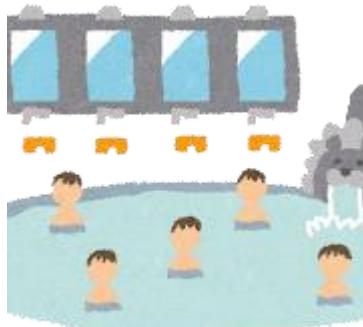
### 地域が目指し、求める将来像

#### ○ 環境に配慮した施設整備

→ 施設整備の段階から、収集運搬から焼却までを含めて、環境に与える影響が最小限となるよう行政と協議し、施設稼働後も情報交換を行いながら良好な環境を目指す。また、焼却施設や緑地等全体のデザインも含め、周辺環境に配慮すること。

#### ○ 環境学習の場

→ 焼却施設における環境負荷の低減の取組などを紹介する機能を備え、また、「エネルギー利用施設エリア」の緑化に努め、温室効果を含む環境問題に関する住民への情報提供の場とすること。



## 2-6 「エネルギー利用施設エリア」の意見まとめ(案)

全体方針や基本方針、求める将来像を踏まえ、整備方針の絞り込みや、実現性を調整検討していくこととしたい。

### 令和5年度

懇話会での意見のまとめを基に、「サウンディング型市場調査」を実施し、民間業者から提案や意見を受け、市場性を把握し、あり方を検討する。

### 令和6年度

令和5年度に策定したあり方をもとに、基本構想を策定する。

